

## 『WASEDA RILAS JOURNAL』（総合人文科学研究センター研究誌）

### 第10号 掲載論文募集のお知らせ

早稲田大学総合人文科学研究センター(Research Institute for Letters, Arts and Sciences)は、2013年度から年1回(10月)、オンライン・ジャーナル『WASEDA RILAS JOURNAL』を刊行し、文学学術院に関わる研究者たちの成果を世界へ向けて発信しています。ここに、同誌第10号の掲載論文募集につき、お知らせします。論文執筆を希望される方は、以下の要項にしたがい、所定の申請用紙に必要事項を記入のうえ、申請してください。

### 掲載論文 募集要項

**対象者** : 『WASEDA RILAS JOURNAL』の掲載論文等に関する規定の「1. 投稿資格」に掲げる各号の該当者。以下(※)に記載のとおり、推薦を要する場合がありますのでご注意ください。

**申請書提出期間**: 2022年4月1日から5月2日17:00まで

**申請書送付先** : 総合人文科学研究センター [rilas-journal@list.waseda.jp](mailto:rilas-journal@list.waseda.jp) 宛

**申請書書式等** : 総合人文科学研究センターのWebサイトからダウンロードしてください。  
<https://www.waseda.jp/flas/rilas/research/journal/>

**注意事項** : 執筆に関する要領は、「執筆要項」でご確認ください。

ご参考: 掲載論文等に関する規定「1. 投稿資格」から

『JOURNAL』に論文を投稿する資格を有するのは、以下の各号に該当する者とする。

- (1) 人文研の規則に定められた研究所員および招聘研究員。
- (2) 上記(1)に含まれない早稲田大学専任教員で、人文研の研究所員の推薦を受け、かつ人文研運営委員会より論文執筆を承認された者。
- (3) 早稲田大学非常勤講師で、人文研の研究所員の推薦を受け、かつ人文研運営委員会より論文執筆を承認された者。
- (4) 早稲田大学大学院文学研究科の出身者(修士課程修了者を含む)および同研究科に在籍する正規学生で、人文研の研究部門代表者の推薦を受け、かつ人文研運営委員会より論文執筆を承認された者。
- (5) 上記(2)～(4)以外の研究者で、人文研の研究部門代表者の推薦を受け、かつ人文研運営委員会より論文執筆を承認された者。

※論文執筆申請者が総合人文科学研究センター(以下、「人文研」とする)の規則に定められた「研究所員または招聘研究員」であれば、推薦を受ける必要はありません(文学学術院を本属とする専任教員、任期付教員および助手は、すべて人文研の研究所員です:「総合人文科学研究センター規則」の第21条第2項)。

※論文執筆申請者が総合人文科学研究センターの規則に定められた「研究所員または招聘研究員」以外である場合、以下の方法で推薦を受ける必要があります(「掲載論文等に関する規定」の「1. 投稿資格」による)。

- a 人文研・研究所員以外の早稲田大学専任教員、早稲田大学非常勤講師は、人文研・研究所員の推薦を要します。
- b 早稲田大学大学院文学研究科の出身者(修士課程修了者も含む)および同研究科に在籍する正規学生、ならびにそれ以外の研究者は、人文研の研究部門代表者の推薦を要します。

## <スケジュール概要>

日 程	行 事
5月2日 17:00	論文執筆申請書の〆切日【厳守】 ( <a href="mailto:rilas-journal@list.waseda.jp">rilas-journal@list.waseda.jp</a> 宛) ※推薦書を提出する必要がある方はPDF化のうえ、論文執筆申請書とあわせて上記宛にご提出ください。
5月中旬	人文研運営委員会における予備審査 →論文執筆候補者の確定、予備審査結果の通知 (E-mailで各申請者へ)
5月31日 17:00	論文投稿の〆切日【厳守】 ( <a href="mailto:rilas-journal@list.waseda.jp">rilas-journal@list.waseda.jp</a> 宛)
6月中	人文研運営委員、もしくは同運営委員会が委嘱する研究所員2名の査読
7月上旬	査読結果にもとづく人文研運営委員会における審議 →掲載論文の確定、審査結果の通知 (E-mailで各申請者へ)
7月中～下旬	修正採用論文の修正期間
10月中旬	『WASEDA RILAS JOURNAL』第10号の刊行

## 2022年度<総合人文科学研究センター研究部門一覧>

総合人文科学研究センターHP

<https://www.waseda.jp/flas/rilas/research/activities/>

- 1 早稲田大学比較文学研究室 (源 貴志)
- 2 トランスナショナル社会と日本文化 (伊川 健二)
- 3 グローバル化社会における多元文化の構築 (吉原 浩人)
- 4 イメージ文化史 (橋本 一徑)
- 5 東アジアの人文知 (千野 拓政)
- 6 行動・社会・文化に関する多角的アプローチ (田中 雅史)
- 7 現代社会における危機の解明と共生社会創出に向けた研究 (村田 晶子)
- 8 知の蓄積と活用にむけた方法論的研究 (嶋崎 尚子)
- 9 社会の複雑化・階層化の史的パースペクティブ (長崎 潤一)
- 10 角田柳作記念国際日本学研究所 (李 成市)
- 11 境界の溶解と再編をめぐる学際的研究 (森山 至貴)
- 12 創作と翻訳の超領域的研究 (安藤 文人)
- 13 拡大するムスリム社会との共生：歴史的背景とグローバル化 (五十嵐 大介)
- 14 心と身体の関係と可塑性に関する学際的研究 (村松 聡)
- 15 COVID-19を経験した社会の人文学 (御子柴 善之)
- 16 過去・現在・未来をつなぐ社会構想と協働実践 (金 敬黙)

以 上